

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	屋上での外気浴やベランダでのプランターの水遣りは行なっていたが、外気に触れる頻度が少ない。	少人数のグループで、ADLにあった場所へ外出する。	ADLの高い方は遠出が出来る様に、ADLの低い方は体の負担にならない様に少人数のグループで、外出場所を考える。	2ヶ月
2	26	ケアプランのニーズやサービス内容が長い。	・単刀直入に、わかりやすい文章を目指す。 ・ニーズを入居者様の言葉で記載する。	・認知症ケア専門士を取得しているケアマネさんと話し合う機会を設け、ケアプラン内容の文章をわかりやすく考え直す。 ・入居者様の想いをそのままニーズに記載する。	12ヶ月
3	11	代表者及び管理者は、スタッフ1人、ひとりと話しはしているが、改まった場は設けていない。	機会を見て、スタッフ一人、ひとりと話し合える場を作る。	スタッフと個別に応接室等で面談を行なう。	12ヶ月
4	35	年2回の避難訓練は行なっているが、内1回に消防署指導のもと訓練を行なえていない。	年2回の内、1回は消防署指導のもと避難訓練を行なう。	消防署と相談し、日程調整を行い、指導のもと避難訓練を行なう。	6ヶ月
5	23 40	入居者様の意向を元に外食やバーベキューの開催回数を増やせていない。	・少人数のグループに分け、外食先も外出場所の候補の1つとして入れる。 ・気候を見てバーベキューの開催回数を増やす。	・少人数のグループのADLに合わせて外食先を検討する。 ・年2回、気候の良い時を見計らい、計画を立てる。	12ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。